

# 秋田工業高等専門学校学則一部改正（案）

## 秋田工業高等専門学校学則

### 第1章 本校の目的

（目的）

第1条 本校は、教育基本法（昭和22年法律第25号）の精神にのっとり、及び学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。

### 第2章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

（修業年限及び在学期間）

第2条 修業年限は、5年とする。ただし、10年を超えて在学することができない。

2 再入学及び転入学した者の退学及び転入学前の在学期間は、前項に定める修業年限及び在学期間に算入する。

（学年）

第3条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（学期）

第4条 学年を分けて、次の2学期とする。

前学期 4月1日から9月30日まで

後学期 10月1日から翌年3月31日まで

（休業日）

第5条 休業日は、次のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、これらの休業日を授業日に振り替えることがある。

- (1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (2) 日曜日及び土曜日
- (3) 開校記念日 4月18日
- (4) 春季休業
- (5) 夏季休業
- (6) 冬季休業
- (7) 学年末休業

2 前項第四号から第七号に規定する休業日の終始及び、臨時の休業日は、校長がそのつど定める。

（授業終始の時刻）

第6条 授業終始の時刻は、校長が別に定める。

### 第3章 学科、学級数、入学定員及び教職員組織

(学科, 学級数, 入学定員)

第7条 学科, 学級数及び入学定員は, 次のとおりとする。

学 科	学 級 数	入 学 定 員
創造システム工学科	4	160 人

2 前項に規定する学科に, 第2学年から次の系を, 第4学年から次のコースを設ける。

系	コ ー ス
機 械 系	機械システムコース
	知能機械コース
電 気 ・ 電 子 ・ 情 報 系	電気エネルギーシステムコース
	情報・通信ネットワークコース
物 質 ・ 生 物 系	マテリアル・プロセス工学コース
	バイオ・アグリ工学コース
土 木 ・ 建 築 系	国土防災システムコース
	空間デザインコース

(学科の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的)

第7条の2 学科の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は次のとおりとする。

「学際領域を含めて高度な知識を有しており, 技術課題に対して最善な解決策を提案し, それを実現してゆく創造性豊かな技術者」の育成を目指し, 以下のような技術者の育成を目的とする。

- (1) 地球環境や人間社会と技術の調和を視野に入れて人類の幸福を考え, 技術者倫理を理解し, 責任ある行動のとれる技術者
- (2) 生産の現場に不可欠な実践的かつ専門的な知識と技術を有する技術者
- (3) 自ら問題を発見・解決する能力を備え, 生涯に亘って自ら学ぶことのできる自己啓発型技術者
- (4) 産業社会におけるグローバル化に対応するため, 正しい日本語で表現(記述・口述・討論)し, かつ国際的に通用するプレゼンテーション能力を持つ技術者
- (5) 複雑で多岐に亘る工業技術分野に貢献できる技術を有し, 融合複合領域にも対応できる能力を備えた技術者

(教職員組織)

第8条 本校に, 校長, 教授, 准教授, 講師, 助教, 助手, 事務職員及び技術職員を置く。

2 教職員の職務は, 学校教育法その他法令で定めるところによる。

(主事)

第9条 本校に, 教務主事, 学生主事及び寮務主事を置く。

2 主事の職務については, 別に定める。

(事務部)

第10条 本校に, 事務を処理するため, 事務部を置く。

(内部組織)

第11条 前2条に規定するもののほか、本校の内部組織は別に定めるところによる。

#### 第4章 教育課程等

(1年間の授業期間)

第12条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め35週にわたることを原則とする。

(教育課程)

第13条 授業科目及びその単位数は、別表第1、別表第2、別表第3、別表第4及び別表第5のとおりとする。

2 履修方法については、別に定める。

3 各授業科目の単位数は、30単位時間（1単位時間は、標準50分とする。）の履修を1単位として計算するものとする。

4 前項の規定にかかわらず、本校が定める授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算することができる。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。

5 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60単位を超えないものとする。

6 前3項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業製作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位の修得を認定することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

(他の高等専門学校における授業科目の履修)

第13条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が他の高等専門学校において履修した授業科目について履修した単位を、60単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

第13条の3 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う大学、短期大学における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし単位の修得を認定することができる。

2 前項により認定することができる単位数は、前条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

3 第1項に関し、必要な事項は別に定める。

(学年課程の修了又は卒業の認定)

第14条 各学年の課程の修了又は卒業を認めるにあたっては、学生の平素の成績等を評価して行うものとする。

2 成績の評価及び課程修了の認定については、別に定めるところによる。

第15条 削除

## 第5章 入学、転科、休学、退学、転学及び卒業

(入学資格)

第16条 入学することができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 中学校を卒業した者
- (2) 義務教育学校を卒業した者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者の選抜及び入学許可)

第17条 校長は、入学志願者について学力検査の成績、出身学校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。

2 校長は、前項の選抜の結果に基づき、第28条に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料の免除又は徴収猶予の申請書を受理された者にあつては、入学を許可することができる。

(年度途中の入学、修了及び卒業)

第17条の2 校長は特別の必要があり、かつ、教育上支障がないときは、第3条に規定する学年の途中においても、学期の区分に従い、入学を許可し、並びに各学年の修了及び卒業を認めることができる。

(編入学の許可)

第18条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を許可される者は、相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認められ、かつ、定員と在学学生数を考慮し教育上支障がないときは、相当学年に入学を許可することができる。

(入学手続)

第19条 入学を許可された者は、所定の期日までに誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。

(転科)

第20条 転科を希望する者があるときは、校長は転科を許可することがある。

(休学)

第21条 学生は、疾病その他やむを得ない理由により、3か月以上継続して修学することができないときは、校長の許可を受けて、休学することができる。

(休学期間)

第22条 休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 休学の期間は、通算して5年を超えることができない。

3 休学の期間は、第2条に規定する修業年限及び在学期間に算入しない。

(復学)

第23条 休学した者は、休学の理由がなくなったときには、校長の許可を受けて復学することができる。

(出席の停止)

第24条 学生に伝染病その他の疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学及び再入学)

第25条 学生は、疾病その他やむを得ない理由により退学しようとするときは、校長の許可を受けて、退学することができる。

2 校長は、前項の規定により退学した者で再入学を希望する者があるときは、学力検査及び面接を実施し、選考の上、相当学年に入学を許可することがある。

(他学校への入学)

第26条 他の学校に入学、転学又は編入学を希望しようとする者は、校長の許可を受けなければならない。

(外国留学)

第26条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が外国の高等学校又は大学に留学すること及び外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することを許可することができる。

2 校長は、前項の規定により許可された学生について、外国の高等学校又は大学における履修（外国の大学が行う通信教育を我が国において履修する場合を含む）を本校における履修とみなし、第13条の2及び第13条の3により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えない範囲で単位の修得を認定することができる。

3 校長は、前項の規定により単位の修得を認定された学生について、学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。

4 前3項に関し、必要な事項は別に定める。

(卒業及び称号)

第27条 全学年の課程を修了した者には、校長は、所定の卒業証書を授与する。

2 卒業した者は、準学士と称することができる。

## 第6章 入学検定料，入学料，授業料及び寄宿料

(入学検定料，入学料，授業料及び寄宿料の額)

第28条 入学検定料，入学料，授業料及び寄宿料の額については，独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（平成16年規則第35号）に定めるところによる。

(入学検定料)

第29条 入学を志望する者は，願書提出と同時に，入学検定料を納付しなければならない。

(授業料)

第30条 学生は，授業料年額を前期及び後期の2期に区分して納付するものとし，それぞれの期において納付する額は，年額の2分の1に相当する額とする。

2 前項の授業料は，前期にあつては4月，後期にあつては10月に納付するものとする。

3 第2項の規定にかかわらず，学生の申出があつたときは，前期に係る授業料を徴収するときに，当該年度の後期に係る授業料を併せて徴収するものとする。

4 入学年度の前期又は前期及び後期に係る授業料については，第1項及び第2項の規定にかかわらず，入学を許可される者の申出があつたときは，入学を許可するときに徴収することができるものとする。

(中途入学者の授業料)

第31条 学年の中途において入学した者が前期又は後期において納付する授業料の額は，授業料の年額の12分の1に相当する額に入学の日の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし，入学の日の属する月の末日までに納付するものとする。

(中途退学者の授業料)

第32条 学年の途中で退学する者は，退学する日の属する時期が前期であるときは授業料の年額の2分の1に相当する額の授業料を，退学する日の属する時期が後期であるときは授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

(寄宿料)

第33条 寄宿舎に入舎している学生は，入舎した日の属する月から退舎する日の属する月までの間，寄宿料を納付するものとする。

(入学料，授業料及び寄宿料の免除)

第34条 入学前1年以内において，入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し，又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は，入学料の全額又は半額を免除することがある。

2 経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる場合又は休学，死亡等その他やむを得ない理由があると認められる場合は，授業料の全額又は一部を免除することがある。

3 風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には、寄宿料の全額を免除することがある。

4 前3項に関し必要な事項は、別に定める。

(入学料及び授業料の徴収猶予)

第34条の2 経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合及びその他やむを得ない理由があると認められる場合は、入学料の徴収を猶予することがある。

2 経済的理由により納付期限までに授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、学生が行方不明の場合、学生又は学資負担者が災害を受け納付が困難であると認められる場合及びその他やむを得ない理由があると認められる場合は、授業料の徴収を猶予することがある。

3 前2項に関し必要な事項は別に定める

(納付した入学検定料等)

第35条 納付済みの入学検定料、入学料、授業料及び寄宿料は、返還しない。ただし、第30条第4項の規定により納付した授業料については、当該授業料を納付した者が入学年度の前年度の3月31日までに入学を辞退したときは、その者の申し出により当該授業料相当額を返還する。

## 第7章 学生準則、賞罰及び除籍

(学生準則)

第36条 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める秋田工業高等専門学校学生準則(昭和42年規則第1号)を遵守しなければならない。

(表彰)

第37条 学生として表彰に値する行為があるときは、表彰することがある。

(懲戒)

第38条 教育上必要があるときは、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。ただし、退学は、次の各号の一に該当する者について行うものとする。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

第39条 次の各号の一に該当する者は、校長がこれを除籍する。

- (1) 長期間にわたり行方不明の者

- (2) 第22条に規定する休学期間を超えて、なお就学できない者
- (3) 第2条に規定する在学期間を超えた者
- (4) 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- (5) 第17条第2項に規定する入学料免除の申請書を受理され、免除を不許可とされた者及び半額免除の許可をされた者で、所定の期日までに入学料を納付しない者
- (6) 第17条第2項に規定する入学料徴収猶予の申請書を受理され、徴収猶予を不許可とされた者及び許可された者で、所定の期日までに入学料を納付しない者

## 第8章 専攻科

(設置)

第40条 本校に専攻科を置く。

(目的)

第41条 専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、より高度な工業に関する知識及び技術を教授研究し、すぐれた独創的開発能力を備えた実践的工業技術者を養成し、もって広く産業の発展に寄与することを目的とする。

(専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的)

第41条の2 専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は次のとおりとする。

- (1) 本科等で修得した基礎概念及び専門技術に加え、より専門的な技術の深化及び周辺技術を融合させるとともに、高いコミュニケーション能力を身につけ、技術者としてグローバルな視野をもって様々なローカルな地で活躍できる人材の養成
- (2) 複数の領域をまとめる総合力、異分野との境界領域に見出されるデザイン思考、予測不可能なことへの適応能力を備え、技術者倫理と危機管理を理解し、修得した高度で実践的な知識と技術を背景に、既存技術の転換や革新的な技術を開発できる人材の養成
- (3) 修得した知識と技術を活用して課題を発掘しこれに取組み、個人だけでなく他者との協同によって最良の解決策を導出できる人材の育成

(専攻及び入学定員)

第42条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。

グローバル地域創生工学専攻 16人

(入学資格)

第43条 専攻科に入学することができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当



該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

(6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

（入学者の選考及び入学許可）

第44条 校長は、入学志願者に対して、別に定めるところにより選考の上、入学を許可する。

（修業年限及び在学期間）

第45条 専攻科の修業年限は、2年とする。ただし、4年を超えて在学することができない。

（休学の期間）

第46条 専攻科学生の休学期間は、1年を超えることができない。

2 休学の期間は、第45条に定める在学年限及び第48条第1項に定める在学期間に算入しない。

（教育課程）

第47条 開設する授業科目及びその単位数は、別表第6のとおりとする。

2 履修方法については、別に定める。

（修了）

第48条 専攻科に2年以上在学し、所定の授業科目を履修し、62単位以上を修得した者について、修了を認定する。

2 校長は、修了を認定した者に対し、所定の修了証書を授与する。

（準用規定）

第49条 専攻科学生については、第3条から第6条まで、第12条、第13条の3第1項、第19条、第21条、第23条から第25条まで、第26条の2第1項、第28条から第34条まで、第36条から第39条第1号まで、第39条第3号から第6号までの規定を準用する。この場合において、第26条の2第1項中「外国の高等学校又は大学」とあるのは、「外国の大学」と、第39条第3号中「第2条」とあるのは、「第45条」と読み替えるものとする。

（その他）

第50条 本章の定めのほか、専攻科に関し必要な事項は、別に定める。

## 第9章 図書館

（図書館）

第51条 本校に図書館を置く。

2 図書館の運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第10章 センター等

(情報処理センター)

第52条 本校に情報処理センターを置く。

2 情報処理センターの運営その他必要な事項は、別に定める。

(地域共同テクノセンター)

第52条の2 本校に地域共同テクノセンターを置く。

2 地域共同テクノセンターの運営その他必要な事項は、別に定める。

第52条の3 削除

(技術教育支援センター)

第52条の4 本校に技術教育支援センターを置く。

2 技術教育支援センターの運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第11章 寄宿舍

(寄宿舍)

第53条 本校に寄宿舍を置く。

2 寄宿舍の運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第12章 研究生，聴講生，特別聴講学生及び科目等履修生

(研究生)

第54条 本校において、特定の専門事項に関し研究を志望する者がいるときは、本校の教育研究に支障がない場合に限り選考の上、研究生として入学を許可することがある。

(聴講生)

第55条 本校において、特定の授業科目について聴講を志願する者がいるときは、本校の教育に支障がない場合に限り選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

(特別聴講学生)

第55条の2 本校において、特定の授業科目を履修することを志願する他の高等専門学校、大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。）の学生がいるときは、当該高等専門学校、大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。）との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することがある。

(科目等履修生)

第55条の3 本校において、特定の授業科目について履修することを志願する者がいるときは、本校の教育に支障がない場合に限り選考の上、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生には単位を与えることができる。

第56条 研究生，聴講生，特別聴講学生及び科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

## 第13章 外国人留学生

(外国人留学生)

第57条 外国人で工業高等専門学校において教育を受ける目的をもって入国し、本校に入学を志願する者があるときは、特別に選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生に関し必要な事項は、別に定める。

## 第14章 公開講座

(公開講座)

第58条 本校に公開講座を開設することがある。

2 公開講座に関し必要な事項は、別に定める。

## 第15章 雑則

(雑則)

第59条 この学則の施行に際し、必要な事項は、校長が別に定める。

## 第16章 改廃

(改廃)

第60条 この学則の改廃は、校長が行う。

附 則 (中略)

附 則

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成28年7月6日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

附 則

1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

2 この学則第7条第1項の規定にかかわらず、第1条に規定する目的を達成するため、本

校に次の学科を置く。

- (1) 機械工学科
- (2) 電気情報工学科
- (3) 物質工学科
- (4) 環境都市工学科

3 前項に掲げる学科の教育目標は、次のとおりとする。

- (1) 機械工学科は、機械工業のみならず一般産業を含めた広い分野において科学技術の進展に対処できる実践的機械系技術者の養成
- (2) 電気情報工学科は、電気・電子・情報技術を中心として産業界の様々な分野で活躍できる実践的電気情報系技術者の養成
- (3) 物質工学科は、物質に関する化学と生物の機能の応用を有機的に結合させ、新しい技術に対応できる柔軟な思考力と応用力を持つ実践的化学系技術者の養成
- (4) 環境都市工学科は、土木・建築技術を基に、社会基盤や都市建設の計画、設計、施工、維持管理を自然環境や防災、景観に配慮しながら行うことにより、社会の持続可能な発展に貢献することのできる実践的建設系技術者の養成

4 第2項に規定する学科は、平成29年3月31日に当該学科に在学する者及び平成31年度までに編入学した者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

5 平成29年度において、第2学年以上（平成30年度以降平成32年度までは、学年進行により1学年ずつ加える）に在学する者に係る学科、学級数、学年毎の授業科目並びにその開設単位数及び履修単位数については、第7条及び別表第1から別表第5の規定にかかわらず、なお従前の例による。

6 第20条の規定は、創造システム工学科在籍者に適用しない。

#### 附 則

この学則は、令和2年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、令和3年6月2日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

#### 附 則

1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。

2 この学則第42条の規定にかかわらず、第1条に規定する目的を達成するため、本校の専攻科に次の専攻を置く。

- (1) 生産システム工学専攻 8人
- (2) 環境システム工学専攻 8人

3 前項に掲げる学科の教育目標は、次のとおりとする。

- (1) 生産システム工学専攻は、複合領域分野や高度情報化社会における先端技術の開発や技術移転にも対応できる機械・電気情報システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成
  - (2) 環境システム工学専攻は、自己の専門領域を超え、環境への影響に配慮しつつ先端技術に柔軟に対応できるスキルを身につけた物質・環境システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成
- 4 第2項に規定する専攻は、令和4年3月31日に当該専攻に在学する者が当該専攻に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
  - 5 第2項に規定する専攻に令和4年度以降在学する者の授業科目並びにその開設単位数及び履修単位数については、第42条及び別表第6の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附則別表

学 科	第4学年		第5学年	
	授業科目	単位数	授業科目	単位数
機械工学科	水力学	2単位	計算力学	2単位
	工業熱力学	2単位	制御工学	2単位
	電子工学	1単位	機械力学	1単位
	材料学	1単位	流体機械	1単位
	計測工学	1単位	内燃機関	1単位
電気情報工学科	電気磁気学Ⅱ	2単位	制御工学Ⅱ	2単位
	電気回路Ⅲ	1単位	工業英語	1単位
	制御工学Ⅰ	2単位	電気通信	1単位
	半導体工学	2単位	計算機応用	2単位
	電子回路Ⅰ	2単位	電気法規	1単位
物質工学科	物理化学	2単位	無機工業化学	2単位
	化学工学	2単位	有機工業化学	2単位
	化学熱力学	2単位	有機材料工学	2単位
	無機材料工学	2単位	反応工学（物質コース）	2単位
	有機合成化学（物質コース）	2単位	遺伝子工学	2単位
	応用微生物学	2単位	タンパク質工学（生物コース）	2単位
	生物化学工学（生物コース）	2単位		
環境都市工学科	環境水理学	2単位	都市計画	2単位
	地盤工学	2単位	測量学	1単位
	鋼構造学	2単位	都市環境工学	1単位
	環境衛生工学	2単位		
	建築史	1単位		
	環境都市デザイン論	2単位		
	鉄筋コンクリート構造学	1単位		

別表第1  
一般科目教育課程

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 語	国語 I A	2	2					留学生以外に対して開講
	国語 I B	2	2					
	国語 II	2		2				
	国語 III	2		2				
	日本語表	2				2		
社 会	現代の社会 I	2	2					留学生以外に対して開講 留学生以外に対して開講
	現代の社会 II	1		1				
	人類史 I	2		2				
	人類史 II	2		2				
	科学技術史 I	1		1				
	科学技術者倫理	1					1	
数 学	数学 I A	4	4					
	数学 I B	3	3					
	数学 II A	4		4				
	数学 II B	2		2				
	数学 III A	2			2			
	数学 III B	2			2			
理 科	化学 I	3	3					
	化学 II	2		2				
	物理 I	3		3				
	物理 II	1			1			
	物理 III	1				1		
体 育	保健体育 I	2	2					
	保健体育 II	2		2				
	保健体育 III	2			2			
	スポーツ科学 I	1				1		
	スポーツ科学 II	1					1	
芸 芸	芸術 I	1	1					
	芸術 II	1		1				
外 国 語	英語 I A	4	4					留学生以外に対して開講 留学生以外に対して開講 留学生以外に対して開講
	英語 I B	2	2					
	英語 II A	4		4				
	英語 II B	2		2				
	英語 III	2			2			
	英語 LL 演習	1			1			
	英語 会話	1			1			
	英語 IV	1				1		
	英語 V	1				1		
	総合英語 I	2				2		
総合英語 II	2					2		
修得（開設）単位小計		78	25	25	17	7	4	
選 択 科 目	社会と文化 I	1				1		
	科学技術史 II	1				1		
	上級英語	1					1	
	品質管理概論	1				1		
	特別講義 I	2					2	
	特別講義 II	2					2	
開設単位小計		8				3	5	
修得単位小計		2以上	2以上					
必 修 科 目	日本語教育	6			6			留学生に対して開講 留学生に対して開講（機械系のみ） 留学生に対して開講（電気・電子・情報系のみ） 留学生に対して開講（物質・生物系のみ） 留学生に対して開講（土木・建築系のみ）
	機械工学概論	3			3			
	電気・電子・情報工学概論	3			3			
	物質・生物工学概論	3			3			
	土木工学・建築学概論	3			3			
	開設単位小計		18			18		
修得単位小計		9	9					
開設単位合計		104	25	25	35	7	4	必修科目
						3	5	選択科目
修得単位合計		80以上	25	25	17	7	4	必修科目
			2以上					選択科目

特別活動

特 別 活 動	単 位 間	学 年 別 配 当			備 考
		1 年	2 年	3 年	
特 別 活 動	90	30	30	30	

別表第1  
一般科目教育課程

平成28年度入学者

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	国語 I A	2	2					
	国語 I B	2	2					
	国語 II	2		2				
	国語 III	2			2			
	国語表	2				2		
	現代社	2	2					
	政治経	1		1				
	人類類	2		2				
	科技術	1			2			
	技術倫	1			1			1
修	基礎学 I	4	4					
	基礎学 II	2	2					
	基礎学 III	2		2				
	微積分学 I	4		4				
	微積分学 II	3			3			
	微積分学 III	2			2			
	化学 I	3	3					
	化学 II	2[0]		2[0]				
	生物物	0[2]		0[2]				
	物理 I	3		3				
科	物理 II	1			1			
	教養ゼミナール	1			1			
	体育 I	2	2					
	体育 II	2		2				
	体育 III	2			2			
	スポーツ I	1				1		
	スポーツ II	1					1	
	芸術 I	1	1					
	芸術 II	1		1				
	目	英語 I	4	4				
英語 II		4		4				
英語 III		2			2			
総合英語 I		2				2		
総合英語 II		2	2				2	
英文法 I		2						
英文法 II		2		2				
英語演習 I		1			1			
英語演習 II		1			1			
英語演習 IV		1				1		
英語演習 V	1				1			
修得(開設)単位小計	78	24	25	18	7	4		
選	生物基礎	1	1					
	応用化学	1[0]				1[0]		
	社会と文化	1				1		
	中級技術	1				1		
	科学技術	1				1		
	特別講義 I	1					1	
	特別講義 II	1					1	
開設単位小計	8[7]	1			4[3]	3		
修得単位小計	2以上			2以上				
開設単位合計	86[85]	24	25	18	7	4	必修科目	
		1			4[3]	3	選択科目	
修得単位合計	80以上	24	25	18	7	4	必修科目	
				2以上			選択科目	

[ ] 内は物質工学科

特別活動

特別活動	単位 時間	学年別配当			備考
		1年	2年	3年	
特別活動	90	30	30	30	



別表第1  
一般科目教育課程

平成26～27年度入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 修 科 目	国 語 I A	2	2					
	国 語 I B	2	2					
	国 語 II	2		2				
	国 語 III	2			2			
	日 本 語 表 現	2				2		
	社 会 学	2	2					
	代 治 類 史	1		1				
	社 会 史 I	2		2				
	社 会 史 II	2			2			
	社 会 史 III	1			1			
修 得 科 目	基 礎 数 学 I	4	4					
	基 礎 数 学 II	2	2					
	基 礎 数 学 III	2		2				
	微 分 積 分 I	4		4				
	微 分 積 分 II	3			3			
	微 分 積 分 III	2			2			
	理 学 I	3	3					
	理 学 II	2[0]		2[0]				
	物 理 I	0[2]		0[2]				
	物 理 II	3		3				
目 的	教 養 ゼ ミ ナ ー ル	1			1			
	体 育 I	2	2					
	体 育 II	2		2				
	体 育 III	2			2			
	ス ポ ー ツ 教 育 I	1				1		
	ス ポ ー ツ 教 育 II	1					1	
	芸 術 I	1	1					
	芸 術 II	1		1				
	外 国 語 I	4	4					
	外 国 語 II	4		4				
選 択 科 目	英 語 III	2			2			
	英 語 I	2				2		
	英 語 II	2					2	
	英 文 I	2	2					
	英 文 II	2		2				
	英 文 III	1			1			
	英 文 IV	1			1			
	英 文 V	1				1		
	英 文 VI	1				1		
	修 得 (開 設) 単 位 小 計	78	24	25	18	7	4	
開 設 単 位 合 計	生 物 基 礎 学	1	1					
	社 会 文 化 学	1[0]				1[0]		
	中 学 技 術 社 会 史	1				1		
	上 級 英 語	1				1		
	開 設 単 位 小 計	6[5]	1			4[3]	1	
修 得 単 位 小 計	2以上			2以上				
開 設 単 位 合 計		84[83]	24	25	18	7	4	必修科目
			1			4[3]	1	選択科目
修 得 単 位 合 計		80以上	24	25	18	7	4	必修科目
					2以上			選択科目

[ ] 内は物質工学科

特別活動

特 別 活 動	単 位 間	学 年 別 配 当			備 考
		1 年	2 年	3 年	
特 別 活 動	90	30	30	30	

別表第2  
(創造システム工学科 機械系 機械システムコース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 科 目	工学概論	2	2						
	基礎工作実習	2	2						
	情報基礎	2	2						
	機械製図 I	3		3					
	機械工作実習 I	3		3					
	情報処理	1		1					
	電気工学	1		1					
	基礎金属材料学	1			1				
	機械製図 II	3			3				
	機械力学 I	1			1				
	基礎電子工学	1			1				
	コンピュータ製図	1			1				
	機械工作法 I	1			1				
	機械設計	1			1				
	創造設計製作	2			2				
	機械工作実習 II	3			3				
	設計製図 I	2				2			
	工学実験 I	2				2			
	流体工学 I	1				1			
	金属材料学	1				1			
	機械工作法 II	1				1			
	材料力学 I	2				2			
	材料力学 II	2				2			
	熱力学	2				2			
	設計製図 II	2					2		
工学実験 II	2					2			
計算力学	1					1			
熱工学	1					1			
計測工学	1					1			
応用流体システム工学	1					1			
流体工学 II	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融 合	ライフ&アースサイエンス	2		2					
	応用物理 I	2		2					
	応用数学 I	2				2			
融 合	応用数学 II	2				2			
	応用物理 II B	2				2			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		72	6	10	16	21	19		
選 択 科 目	融 合	制御工学 I	1				1		
		応用電子工学	1				1		
		機械力学 II	2				2		
		医療福祉工学	2				2		
		ロボット工学	1					1	
		先端材料学	1					1	
		制御工学 II	2					2	
	複 合	バイオメカニクス	2					2	
		特別講義 III	2				2		
		特別講義 IV	2				2		
		応用数学 III	1					1	
		電気エネルギーシステム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		情報工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		材料計測工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		物質工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
複 合	電気材料工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
	通信ネットワーク概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
	応用化学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
	微生物学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
	環境工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
複 合	都市デザイン概論	1					1	4年次又は5年次で選択可	
	校外実習 A	1				1			
	校外実習 B	2				2			
開 設 単 位 小 計		32				19	13		
修 得 単 位 小 計		15以上			15以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計		104	6	10	16	21	19	必修科目	
						19	13	選択科目	
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計		87以上	6	10	16	21	19	必修科目	
						11以上		融合選択科目	
						4以上		複合選択科目	
				15以上				選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計		80以上	25	25	17	7	4	必修科目	
					2以上			選択科目	
修 得 単 位 合 計		167以上	31	35	33	28	23	必修科目	
					17以上			選択科目	

別表第2  
(創造システム工学科 機械系 知能機械コース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 科 目	工学概論	2	2						
	基礎工作実習	2	2						
	情報基礎	2	2						
	機械製図 I	3		3					
	機械工作実習 I	3		3					
	情報処理	1		1					
	電気工学	1		1					
	基礎金属材料学	1			1				
	機械製図 II	3			3				
	機械力学 I	1			1				
	基礎電子工学	1			1				
	コンピュータ製図	1			1				
	機械工作法 I	1			1				
	機械設計	1			1				
	創造設計製作	2			2				
	機械工作実習 II	3			3				
	設計製図 I	2				2			
	工学実験 I	2				2			
	流体工学 I	1				1			
	応用電子工学	1				1			
	材料力学 I	2				2			
	機械力学 II	2				2			
	医療福祉工学	2				2			
	設計製図 II	2					2		
	工学実験 II	2					2		
	先端材料学	1					1		
	制御工学 II	2					2		
バイオメカニクス	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス	2		2					
	応用物理 I	2			2				
融 合	応用数学 I	2				2			
	応用数学 II	2				2			
	応用物理 II B	2				2			
	制御工学 I	1				1			
	ロボット工学	1					1		
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計	72	6	10	16	21	19			
選 択 科 目	融 合	金属材料学	1			1			
		機械工作法 II	1			1			
		熱力学	2				2		
		材料力学 II	2				2		
		計測工学	1					1	
		計算力学	1					1	
		熱工学	1					1	
		応用流体システム工学	1					1	
		流体工学 II	2					2	
		特別講義 III	2				2		
	特別講義 IV	2				2			
	複 合	応用数学 III	1					1	
		電気エネルギーシステム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		情報工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		材料計測工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		物質工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		電気材料工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		通信ネットワーク概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
応用化学概論		1					1	4年次又は5年次で選択可	
微生物学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可		
環境工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可		
都市デザイン概論	1					1	4年次又は5年次で選択可		
校外実習 A	1				1				
校外実習 B	2				2				
開 設 単 位 小 計	32				19	13			
修 得 単 位 小 計	15以上			15以上					
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計	104	6	10	16	21	19	必修科目		
					19	13	選択科目		
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上	6	10	16	21	19	必修科目		
		—	—	—	11以上	—	融合選択科目		
		—	—	—	4以上	—	複合選択科目		
		—	—	15以上	—	—	選択科目		
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上	25	25	17	7	4	必修科目		
		—	—	2以上	—	—	選択科目		
修 得 単 位 合 計	167以上	31	35	33	28	23	必修科目		
		—	—	17以上	—	—	選択科目		

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 修 単 位	履 修 単 位	応用物理学 I			2			
		工業力学 I			1			
		基礎材料力学 I			1			
		基礎材料力学 II			2			
		基礎機械製作法 I	2					
		基礎機械製作法 II	1	1				
		基礎機械設計 I	1		1			
		基礎機械設計 II	2	2				
		基礎機械設計 III	2	2				
		基礎機械製作実習 I	2	2				
	科 目 単 位	創造設計製作 I	2	2				
		創造設計製作 II	3		3			
		コンピュータ製図 I	1			2		
		電気工学 I	1		1			
		電気工学 II	1			1		
		情報処理基礎 I	2	2				
		情報処理基礎 II	1	1				
		情報処理基礎 III	1		1			
		情報設計 I	2			2		
		情報設計 II	2				2	2
選 択 科 目 単 位	履 修 単 位	材料力学 I	2				2	
		流体力学 I	2				2	
		工業熱力学 I	2				2	
		機械加工学 I	2				2	
		機械加工学 II	2					2
		流体力学 III	2					2
		制御工学 I	2					2
		応用物理学 II	2				2	
		応用解析 I	2				2	
		応用解析 II	2				2	
		電子応用 I	1				1	
		材料工学 I	1				1	
		機械設計 I	1				1	
		流体力学 II	1				1	
		工業熱力学 II	1				1	1
燃機関学 I	1					1		
燃機関学 II	1					1		
工学実験 I	2				2			
工学実験 II	2					2		
修得(開設)単位小計		81	8	8	15	28	22	
選 択 科 目 単 位	履 修 単 位	環境工学 A	1				1	
		校外実習 B	1			1		
		校外実習 C	2				2	
		特別講義 D	1				1	
	学 修 単 位	材料工学 II	1					1
		機械工学 II	1					1
		制御工学 I	1					1
		燃機関学 II	1					1
		機械設計 II	1					1
		流体力学 III	1					1
開設単位小計	15				6	9		
修得単位小計		6以上				6以上		
専門科目開設単位合計		96	8	8	15	34	31	
専門科目修得単位合計		87以上	8	8	15	28 6以上	22	必修科目 選択科目
一般科目修得単位合計		80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目
修得単位合計		167以上	32	33	33 8以上	35	26	必修科目 選択科目

授 業 科 目			単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必 修 単 位	履 修 単 位	応用物理学 I	2			2				
		工業力学 I	1			1				
		基礎材料力学 I	1			1				
		基礎材料力学 II	2			2				
		基礎機械製作法 I	2	2						
		基礎機械製作法 II	1		1					
		機械設計基礎 I	1			1				
		機械製図 I	2	2						
		機械製図 II	2		2					
		機械製作実習 I	2	2			2			
	科 目 単 位	履 修 単 位	工学 I	2				2		
			工業熱力学 I	2				2		
			機械加工工学 I	2				2		
			流体工学 III	2					2	
			制御工学 I	2					2	
			応用物理学 II	2				2		
			応用解析 I	2				2		
			応用解析 II	2				2		
			電子工学 I	1				1		
			材料工学 I	1				1		
選 択 科 目	履 修 単 位	材料工学 II	1					1		
		機械工学 III	1					1		
		制御工学 II	1					1		
		ロボット工学 II	1					1		
		内燃機関 II	1					1		
		流体機械 I	1					1		
		流体機械 II	1					1		
		応用解析 III	1					1		
		工学 I	1				1			
		開設単位小計	13				4	9		
修得単位小計			6以上			6以上				
専門科目開設単位合計			94	8	8	15	32	31		
専門科目修得単位合計			87以上	8	8	15	28 6以上	22	必修科目 選択科目	
一般科目修得単位合計			80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目	
修得単位合計			167以上	32	33	33 8以上	35	26	必修科目 選択科目	

**別表第3**  
(創造システム工学科 電気・電子・情報系 電気エネルギーシステムコース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 科 目	工学概論	2	2						
	基礎工作実習	2	2						
	情報基礎	2	2						
	電気計測	1		1					
	論理回路	1		1					
	情報処理応用	1		1					
	電気回路 I	2		2					
	基礎工学実験	3		3					
	電子デバイス工学	1			1				
	基礎電気磁気学	2			2				
	電気回路 II	2			2				
	電気機器学	2			2				
	コンピュータ基礎	2			2				
	電気情報基礎実験	3			3				
	電子回路	2				2			
	回路網理論	2				2			
	電気磁気学	2				2			
	電気情報工学実験 I	2				2			
	IC応用回路	2					2		
	電気情報工学実験 II	2					2		
	電気機械変換工学	2				2			
半導体工学	2				2				
制御システム工学	1					1			
電力工学	2					2			
センサ工学	2					2			
物性工学	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス	2		2					
	応用物理 I	2			2				
融 合	制御工学 I	1				1			
	ロボット工学	1					1		
	応用数学 I	2				2			
	応用数学 II	2				2			
	応用物理 II B	2				2			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計	72	6	10	14	21	21			
選 択 科 目	融 合	アルゴリズム基礎論	1			1			
		情報ネットワーク概論	1			1			
		離散数学基礎	2			2			
		ソフトウェア工学	2			2			
		組み込みシステム	1					1	
		コンピュータグラフィクス	1					1	
		コンピュータシミュレーション	2					2	
		通信工学	2					2	
	複 合	機械システム概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		知能機械工学概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		材料計測工学概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		物質工学概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1			1			4年次又は5年次で選択可
		特別講義Ⅲ	2				2		
		応用数学Ⅲ	1					1	
		熱・流体工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		医療・福祉工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		応用化学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		微生物学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		環境工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
都市デザイン概論	1					1	4年次又は5年次で選択可		
特別講義Ⅳ	2				2				
校外実習 A	1				1				
校外実習 B	2				2				
開 設 単 位 小 計	32				19	13			
修 得 単 位 小 計	15以上			15以上					
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計	104	6	10	14	21	21	必修科目		
					19	13	選択科目		
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上	6	10	14	21	21	必修科目		
		—	—	—	11以上		融合選択科目		
		—	—	—	4以上		複合選択科目		
		15以上						選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上	25	25	17	7	4	必修科目		
		2以上						選択科目	
修 得 単 位 合 計	167以上	31	35	31	28	25	必修科目		
		22						選択科目	
		17以上							

別表第3  
(創造システム工学科 電気・電子・情報系 情報・通信ネットワークコース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 科 目	工学概論	2	2						
	基礎工作実習	2	2						
	情報基礎	2	2						
	電気計測	1		1					
	論理回路	1		1					
	情報処理応用	1		1					
	電気回路 I	2		2					
	基礎工学実験	3		3					
	電子デバイス工学	1			1				
	基礎電気磁気学	2			2				
	電気回路 II	2			2				
	電気機器学	2			2				
	コンピュータ基礎	2			2				
	電気情報基礎実験	3			3				
	電子回路	2				2			
	回路網理論	2				2			
	電気磁気学	2				2			
	電気情報工学実験 I	2				2			
	IC応用回路	2					2		
	電気情報工学実験 II	2					2		
	アルゴリズム基礎論	1				1			
	情報ネットワーク概論	1				1			
	離散数学基礎	2				2			
	ソフトウェア工学	2				2			
	組み込みシステム	1					1		
	コンピュータグラフィクス	1					1		
コンピュータシミュレーション	2					2			
通信工学	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス 応用物理 I	2 2		2	2				
融 合	データマイニング	1				1			
	応用数学 I	2				2			
	応用数学 II	2				2			
	応用物理 II B	2				2			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		72	6	10	14	22	20		
選 択 科 目	融 合	制御工学 I	1				1		
		電気機械変換工学	2				2		
		半導体工学	2				2		
		制御システム工学	1					1	
		電力工学	2					2	
		センサ工学	2					2	
	物性工学	2					2		
	複 合	機械システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		知能機械工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		材料計測工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		物質工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		特別講義 III	2				2		
		応用数学 III	1					1	
		熱・流体工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		医療・福祉工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		応用化学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		微生物学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		環境工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
都市デザイン概論		1					1	4年次又は5年次で選択可	
特別講義 IV	2				2				
校外実習 A	1					1			
校外実習 B	2					2			
開 設 単 位 小 計		32				18	14		
修 得 単 位 小 計		15以上			15以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計	104	6	10	14	22	20	18	14	必修科目 選択科目
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上	6	10	14	22	20	11以上	14	必修科目 融合選択科目
		—	—	—	—	—	4以上	—	複合選択科目
		—	—	—	—	—	—	—	選択科目
					15以上				
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上	25	25	17	7	4	2以上		必修科目 選択科目
修 得 単 位 合 計	167以上	31	35	31	29	24	17以上		必修科目 選択科目

別表第3

## 電気情報工学科教育課程

平成28年度入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必 修 単 位	履 修 目 録	電 気 計 測	1		1				
		応 用 物 理 I	2			2			
		基 礎 電 気 磁 気 学	2			2			
		電 子 デ バ イ ス 工 学	2			2			
		電 気 回 路 I	2		2				
		電 気 回 路 II	2			2			
		電 気 製 造 実 習	2	2					
		も の づ く り 工 作 実 習	2	2					
		基 礎 工 学 実 験	3		3				
		電 気 情 報 基 礎 実 験	3			3			
		情 報 処 理 基 礎	2	2					
		論 理 回 路 用 究	1			1			
		情 報 処 理 応 用	2			2			
		卒 業 研 究 礎	9					9	
電 気 機 器 礎 学	2	2							
電 気 機 械 変 換 工 学	2				2				
コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 究	2			2					
コ ン ピ ュ ー タ シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	2					2			
科 目	履 修 目 録	回 路 網 理 論	2				2		
		電 気 法 規	2					2	
		基 礎 制 御 工 学	2				2		
		制 御 シ ス テ ム 工 学	2					2	
		電 子 回 路	2				2		
		I C 応 用 回 路	2					2	
		工 業 英 語	2					2	
		応 用 解 析 I	2				2		
		応 用 解 析 II	2				2		
		応 用 物 理 II	2				2		
		電 気 磁 気 学	2				2		
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	2				2		
		半 導 体 工 学	2				2		
		物 性 工 学	2					2	
電 波 工 学	2					2			
電 気 情 報 工 学 実 験 I	2				2				
電 気 情 報 工 学 実 験 II	2					2			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計	81	8	9	15	24	25			
選 択 科 目	履 修 目 録	I C 応 用 回 路 演 習	2					2	
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学 演 習	2				2		
		環 境 工 学	1						1
		校 外 実 習 A	1				1		
		校 外 実 習 B	2				2		
		特 別 講 義 III	1				1		
特 別 講 義 IV	1				1				
セ ン サ 工 学	2						2		
電 力 工 学	2				2				
応 用 解 析 III	1						1		
開 設 単 位 小 計	15				9	6			
修 得 単 位 小 計	6以上				6以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計	96	8	9	15	33	31			
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上	8	9	15	24 6以上	25	必修科目 選択科目		
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目		
修 得 単 位 合 計	167以上	32	34	33 8以上	31	29	必修科目 選択科目		



別表第3

## 電気情報工学科教育課程

平成21～27年度以降入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必 修 単 位	履 修 単 位	電 気 計 測	1		1				
		応 用 物 理 I	2			2			
		基 礎 電 気 磁 気 学	2			2			
		電 子 デ バ イ ス 工 学	2			2			
		電 気 回 路 I	2		2				
		電 気 回 路 II	2			2			
		電 気 製 造 実 習	2	2					
		も の づ く り 工 作 実 験	2	2					
		基 礎 工 学 実 験	3		3				
		電 気 情 報 基 礎 実 験	3			3			
		情 報 処 理 基 礎	2	2					
		論 理 回 路 用 究	1		1				
		情 報 処 理 応 用	2		2				
		卒 業 研 究 礎	9					9	
電 気 機 器 礎 学	2	2							
電 気 機 械 変 換 工 学	2			2					
コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 究	2			2	2				
コ ン ピ ュ ー タ シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	2					2			
科 目	学 修 単 位	回 路 網 理 論	2				2		
		電 気 法 規	2					2	
		基 礎 制 御 工 学	2				2		
		制 御 シ ス テ ム 工 学	2					2	
		電 子 回 路	2				2		
		I C 応 用 回 路	2					2	
		工 業 英 語	2					2	
		応 用 解 析 I	2				2		
		応 用 解 析 II	2				2		
		応 用 物 理 II	2				2		
		電 気 磁 気 学	2				2		
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	2				2		
		半 導 体 工 学	2				2		
		物 性 工 学	2					2	
電 波 工 学	2					2			
電 気 情 報 工 学 実 験 I	2				2				
電 気 情 報 工 学 実 験 II	2					2			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		81	8	9	15	24	25		
選 択 科 目	履 修 単 位	I C 応 用 回 路 演 習	2					2	
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学 演 習	2				2		
		環 境 工 学	1					1	
		校 外 実 習 A	1				1		
		校 外 実 習 B	2				2		
学 修 単 位	セ ン サ 工 学	力 工 学	2					2	
		応 用 解 析 III	2				2		
		1					1		
開 設 単 位 小 計		13				7	6		
修 得 単 位 小 計		6以上				6以上			
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計		94	8	9	15	31	31		
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計		87以上	8	9	15	24 6以上	25	必修科目 選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計		80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目	
修 得 単 位 合 計		167以上	32	34	33 8以上	31	29	必修科目 選択科目	

別表第4  
(創造システム工学科 物質・生物系 マテリアル・プロセス工学コース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 科 目	工学概論	2	2						
	基礎工作実習	2	2						
	情報基礎	2	2						
	分析化学	2		2					
	有機化学	3		2	1				
	天然物化学	1			1				
	無機化学	2			2				
	基礎物理化学	2			2				
	生物化学	2			2				
	基礎化学工学	1			1				
	総合化学実験	2		2					
	分析化学実験	2		2					
	有機化学実験	2			2				
	生物工学実験	2			2				
	化学工学	2				2			
	物理化学Ⅰ	1				1			
	物理化学Ⅱ	1				1			
	生物化学工学	2				2			
	エネルギープロセス工学	1					1		
	環境複合材料	1					1		
	高分子化学	1					1		
	応用物理化学	2					2		
	マテリアル工業化学Ⅰ	1					1		
	マテリアル工業化学Ⅱ	1					1		
	エンジニアリング化学実験	2				2			
	プロセスデザイン実験	2				2			
無機材料化学	2				2				
有機合成化学Ⅰ	2				2				
有機合成化学Ⅱ	1					1			
高分子材料	2					2			
マテリアルサイエンス	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス	2		2					
	応用物理Ⅰ	2			2				
融 合	応用数学Ⅰ	2				2			
	応用物理ⅡA	1				1			
	環境材料工学	1				1			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		72	6	10	15	20	21		
選 択 科 目	融 合	分子生物学	2				2		
		生物有機化学	2				2		
		バイオ工学	2					2	
		発酵醸造学	1					1	
		アグリサイエンス	2					2	
	複 合	応用数学Ⅱ	2				2		
		応用数学Ⅲ	1					1	
		機械システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		知能機械工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		熱・流体工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		医療・福祉工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		電気エネルギーシステム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		電気材料工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		情報工学概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		通信ネットワーク概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		環境工学概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1				1		4年次又は5年次で選択可
		都市デザイン概論	1					1	4年次又は5年次で選択可
特別講義Ⅲ	2					2			
特別講義Ⅳ	2					2			
校外実習A	1					1			
校外実習B	2					2			
開 設 単 位 小 計		31				19	12		
修 得 単 位 小 計		15以上			15以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計		103	6	10	15	20	21	必修科目	
						19	12	選択科目	
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計		87以上	6	10	15	20	21	必修科目	
						8以上		融合選択科目	
						7以上		複合選択科目	
				15以上				選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計		80以上	25	25	17	7	4	必修科目	
					2以上			選択科目	
修 得 単 位 合 計		167以上	31	35	32	27	25	必修科目	
					17以上			選択科目	

別表第4  
(創造システム工学科 物質・生物系 バイオ・アグリ工学コース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必 修 科 目	工学概論	2	2					
	基礎工作実習	2	2					
	情報基礎	2	2					
	分析化学	2		2				
	有機化学	3		2	1			
	天然物化学	1			1			
	無機化学	2			2			
	基礎物理化学	2			2			
	生物化学	2			2			
	基礎化学工学	1			1			
	総合化学実験	2		2				
	分析化学実験	2		2				
	有機化学実験	2			2			
	生物工学実験	2			2			
	化学工学	2				2		
	物理化学Ⅰ	1				1		
	物理化学Ⅱ	1				1		
	生物化学工学	2				2		
	エネルギープロセス工学	1					1	
	環境複合材料	1					1	
	高分子化学	1					1	
	応用物理化学	2					2	
	マテリアル工業化学Ⅰ	1					1	
	マテリアル工業化学Ⅱ	1					1	
	エンジニアリング化学実験	2				2		
	プロセスデザイン実験	2				2		
分子生物学	2				2			
生物有機化学	2				2			
バイオ工学	2					2		
発酵醸造学	1					1		
アグリサイエンス	2					2		
基礎研究	2				2			
卒業研究	9					9		
融 合	融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス	2		2			
		応用物理Ⅰ	2		2			
		応用数学Ⅰ	2			2		
融 合		応用物理ⅡA	1			1		
		生態工学	1				1	
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		72	6	10	15	19	22	
選 択 科 目	融 合	無機材料化学	2				2	
		有機合成化学Ⅰ	2				2	
		有機合成化学Ⅱ	1					1
		高分子材料	2					2
		マテリアルサイエンス	2					2
	複 合	応用数学Ⅱ	2				2	
		応用数学Ⅲ	1					1
		機械システム概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		知能機械工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		熱・流体工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		医療・福祉工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		電気エネルギーシステム概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		電気材料工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		情報工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		通信ネットワーク概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		国土防災システム概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		環境工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		建築デザイン概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		都市デザイン概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
		特別講義Ⅲ	2				2	
特別講義Ⅳ	2				2			
校外実習A	1				1			
校外実習B	2				2			
開 設 単 位 小 計		31				19	12	
修 得 単 位 小 計		15以上			15以上			
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計		103	6	10	15	19	22	
						19	12	
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計		87以上	6	10	15	19	22	
			—	—	—	8以上	融合選択科目	
			—	—	—	7以上	複合選択科目	
					15以上		選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計		80以上	25	25	17	7	4	
					2以上		選択科目	
修 得 単 位 合 計		167以上	31	35	32	26	26	
					17以上		選択科目	

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
必 修 単 位	履 修 単 位	情報処理工学基礎	2	2						
		物質工学基礎	2	2						
		化学のづくり実習	2	2						
		分析化学	2		2					
		有機化学	3		2	1				
		応用物理I	2			2				
		無機化学	2			2				
		基礎物理化学	2			2				
		天然物化学	2			2				
		基礎物化学	1			1				
	学 修 単 位	化学熱力学II	2				2			
		物理化学	2				2			
		生体材料物性工学	2				2	2		
		プロセス工学	2					2		
		応用解析II	2				2			
		応用物理II	1				1			
		化学工学分析	2				2			
		エンジニアリングデザイン	1				1			
		有機合成化学I	1				1			
		有機合成化学II	1					1		
科 目	履 修 単 位	工業化学	1					1		
		工業化学	2					2		
		有機工業化学	1					1		
		高分子材料	2					2		
		物理化学実験	2				2			
		化学工学実験	2				2			
		修得(開設)単位小計	77	8	8	15	25	21		
		コ ー ス	物質必修 コース	量子化学	2				2	
				応用物質工学	1			1		
				複合材料	1			1		
修得(開設)単位小計	6				2	4				
生物必修 コース	酵素化学		2				2			
	生物化学工学		2				2			
	分子生物学	2				2				
修得(開設)単位小計	6			2	4					
共 通 選 択 科 目	履 修 単 位	メカニクス	1				1			
		品質管理工学	1				1			
		医薬品工学	1				1			
		環境実習A	1				1			
		校外実習B	2				2			
		特別講義IV	1				1			
	学 修 単 位	応用解析III	1				1			
		材料計測工一	1				1			
		グリーンケミストリー	1				1			
		開設単位小計	12				6	6		
修得単位小計	4以上				4以上					
専門科目開設単位合計		95	8	8	15	33	31			
専門科目修得単位合計		87以上	8	8	15	27 4以上	25	必修科目 選択科目		
一般科目修得単位合計		80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目		
修得単位合計		167以上	32	33	33 6以上	34	29	必修科目 選択科目		

授業科目	単位数	学年別配当					備考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
履修単位 必修科目	情報処理工学基礎	2	2						
	物質工学基礎	2	2						
	化学工学基礎	2	2						
	ものづくり実習	2	2						
	分析化学	2	2						
	有機化学	3	2	1					
	応用物理	2		2					
	無機化学	2		2					
	基礎物理化学	2		2					
	天然物化学	2		2					
	基礎物化学	1		1					
	基礎化学工学	1		1					
	無機材料化学	2			2				
	化学熱力学	1			1				
	工業英語	1					1		
	分析化学実験	2		2					
	有機化学実験	2		2					
	無機化学実験	2			2				
	基礎工学研究	2				2			
	卒業研究	9					9		
履修単位 必修科目	化学熱力学Ⅱ	2				2			
	物理化学Ⅱ	2				2			
	生物工学Ⅱ	2				2			
	材料物性工学Ⅱ	2				2	2		
	プロセス工学Ⅱ	2				2	2		
	応用解析Ⅱ	2				2	1		
	応用物理Ⅱ	1				1			
	化学工学Ⅱ	2				2			
	機械工学Ⅱ	1				1			
	エンジニアリングデザイン	1				1			
	有機合成化学Ⅰ	1				1			
	有機合成化学Ⅱ	1					1		
	有機工業化学	1					1		
	反応工業化学	2					2		
	高分子材料実験	2				2			
物理化学実験	2				2				
修得(開設)単位小計	77	8	8	15	25	21			
必修 コース	量子化学	2					2		
	電量子化学	1				1			
	応用物質工学	1				1			
	複合材料	2					2		
	修得(開設)単位小計	6				2	4		
	必修 コース	酵素化学	2					2	
生物化学工学		2				2			
分子生物学		2					2		
修得(開設)単位小計		6				2	4		
共通 選択 科目	履修単位	メカトロニクス	1					1	
	品質管理工学	1						1	
	医薬品工学	1						1	
	環境工学	1						1	
	校外実習A	1				1			
	校外実習B	2				2			
	学修単位	応用解析Ⅲ	1					1	
	材料計測工学	1				1			
	グリーンケミストリー	1						1	
	開設単位小計	10				4	6		
修得単位小計	4以上				4以上				
専門科目開設単位合計	93	8	8	15	31	31			
専門科目修得単位合計	87以上	8	8	15	27 4以上	25	必修科目 選択科目		
一般科目修得単位合計	80以上	24	25	18 2以上	7	4	必修科目 選択科目		
修得単位合計	167以上	32	33	33 6以上	34	29	必修科目 選択科目		

別表第5

(創造システム工学科 土木・建築系 国土防災システムコース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考		
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年			
工学概論	2	2							
基礎工作実習	2	2							
情報基礎	2	2							
基礎測量学	1		1						
建設材料学	2		2						
基礎構造力学	2			2					
建築一般構造学	1			1					
基礎水理学	1			1					
土質力学	2			2					
測量学Ⅰ	2			2					
コンクリート構造学	2			2					
建築デザイン演習Ⅰ	1		1						
建築デザイン演習Ⅱ	1		1						
建築デザイン演習Ⅲ	1		1						
建築デザイン演習Ⅳ	1			1					
建築デザイン演習Ⅴ	1			1					
測量実習Ⅰ	1		1						
測量実習Ⅱ	2			2					
土木・建築系実験実習Ⅰ	1			1					
構造力学	2				2				
鉄筋コンクリート工学	1				1				
土木構造設計	1				1				
上下水道工学	1				1				
建設法規	1				1				
水理学	1				1				
応用水理学	1				1				
地盤工学	1				1				
防災地盤工学	1				1				
建築計画Ⅱ	1				1				
鋼構造学	1				1				
建築計画Ⅰ	2				2				
建築史	2				2				
土木・建築系実験実習Ⅱ	1				1				
橋梁保全工学	1					1			
測量学Ⅱ	2					2			
計画数理	1					1			
都市計画	2					2			
環境アセスメント	1					1			
都市環境工学	1					1			
建設施工	2					2			
基礎研究	2				2				
卒業研究	9					9			
融合複 合基礎	ライフ&アースサイエンス	2		2					
	応用物理Ⅰ	2		2					
融 合	応用数学Ⅰ	2			2				
	応用物理ⅡA	1			1				
	環境材料工学	1			1				
	生態工学	1				1			
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計		75	6	9	17	23	20		
選 択 科 目	融 合	河川防災工学	2				2		
		交通システム工学	1				1		
		空間デザイン演習Ⅰ	1			1			
		空間デザイン演習Ⅱ	1				1		
		空間デザイン演習Ⅲ	1				1		
		耐震工学	1				1		
		建築環境工学	2				2		
		建設設備	2				2		
	複 合		機械システム概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			知能機械工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			電気エネルギーシステム概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			情報工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			材料計測工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			物質工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
			特別講義Ⅲ	2			2		
			応用数学Ⅱ	2			2		
		応用数学Ⅲ	1				1		
		熱・流体工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可	
		医療・福祉工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可	
		電気材料工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可	
		通信ネットワーク概論	1				1	4年次又は5年次で選択可	
		応用化学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可	
	微生物学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可		
	特別講義Ⅳ	2				2			
	校外実習A	1				1			
	校外実習B	2				2			
開 設 単 位 小 計		33				16	17		
修 得 単 位 小 計		12以上			12以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計		108	6	9	17	23	20	必修科目	
						16	17	選択科目	
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上		6	9	17	23	20	必修科目	
			—	—	—	8以上	—	融合選択科目	
			—	—	—	4以上	—	複合選択科目	
						12以上		選択科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上		25	25	17	7	4	必修科目	
					2以上			選択科目	
修 得 単 位 合 計		167以上	31	34	34	30	24	必修科目	
					14以上			選択科目	

別表第5  
(創造システム工学科 土木・建築系 空間デザインコース)

授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
工学概論	2	2						
基礎工作実習	2	2						
情報基礎	2	2						
基礎測量学	1		1					
建設材料学	2		2					
基礎構造力学	2			2				
建築一般構造学	1			1				
基礎水理学	1			1				
土質力学	2			2				
測量学 I	2			2				
コンクリート構造学	2			2				
建築デザイン演習 I	1		1					
建築デザイン演習 II	1		1					
建築デザイン演習 III	1		1					
建築デザイン演習 IV	1			1				
建築デザイン演習 V	1			1				
測量実習 I	1		1					
測量実習 II	2			2				
土木・建築系実験実習 I	1			1				
構造力学	2				2			
鉄筋コンクリート工学	1				1			
建設法規	1				1			
水理学	1				1			
地盤工学	1				1			
鋼構造学	1				1			
建築計画 I	2				2			
建築計画 II	1				1			
建築史	2				2			
土木・建築系実験実習 II	1				1			
測量学 II	2					2		
計画数理解	1					1		
都市計画	2					2		
空間デザイン演習 I	1				1			
空間デザイン演習 II	1					1		
空間デザイン演習 III	1					1		
建築環境工学	2					2		
建設設備	2					2		
交通システム工学	1					1		
建設施工	2					2		
基礎研究	2				2			
卒業研究	9					9		
融合複 合基礎	2		2					
融 合	2			2				
融 合	2				2			
融 合	1				1			
融 合	1					1		
修 得 ( 開 設 ) 単 位 小 計	75	6	9	17	19	24		
選 択 科 目	融 合	土木構造設計	1			1		
	融 合	上下水道工学	1			1		
	融 合	応用水理学	1			1		
	融 合	防災地盤工学	1			1		
	融 合	橋梁保全工学	1				1	
	融 合	環境アセスメント	1				1	
	融 合	都市環境工学	1				1	
	融 合	河川防災工学	2				2	
	融 合	耐震工学	1				1	
	融 合	応用数学 II	2			2		
	融 合	応用数学 III	1				1	
	融 合	特別講義 III	2			2		
	融 合	特別講義 IV	2			2		
	融 合	機械システム概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
	融 合	知能機械工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
	融 合	電気エネルギーシステム概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
	専 門 科 目	融 合	情報工学概論	1			1	
融 合		材料計測工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
融 合		物質工学概論	1			1		4年次又は5年次で選択可
融 合		熱・流体工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		医療・福祉工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		電気材料工学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		通信ネットワーク概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		応用化学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		微生物学概論	1				1	4年次又は5年次で選択可
融 合		校外実習 A	1			1		
融 合		校外実習 B	2			2		
開 設 単 位 小 計		32				19	13	
修 得 単 位 小 計	12以上			12以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 合 計	107	6	9	17	19	24	必修科目	
専 門 科 目 修 得 単 位 合 計	87以上	6	9	17	19	24	選択科目	
一 般 科 目 開 設 単 位 合 計	80以上	—	—	—	8 以上	—	必修科目	
一 般 科 目 修 得 単 位 合 計	80以上	—	—	—	4 以上	—	必修科目	
修 得 単 位 合 計	167以上	25	25	17	7	4	必修科目	
修 得 単 位 合 計	167以上	31	34	34	26	28	必修科目	
修 得 単 位 合 計	167以上	—	—	—	2以上	—	選択科目	
修 得 単 位 合 計	167以上	—	—	—	14 以上	—	選択科目	

別表第5  
環境都市工学科教育課程

平成28年度入学者

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用物理 I	2			2		
	情報処理解析 II	2	2				
	基礎測量学 I	1	2				
	基礎材料学 I	1					
	基礎水理学 I	2	2				
	基礎生態工学 I	1		1			
	基礎生体工学 I	1		1			
	基礎質工学 I	2	1				
	基礎構造力学 I	2		2			
	基礎構造力学演習 I	1			1		
	建築一般構造学 I	1		1			
	コンクリート構造学 I	2		2			
	の匠づくり実習 I	1	1				
	基礎設計演習 I	1	1				
	基礎設計演習 II	1		1			
	基礎設計演習 III	1		1			
	建築設計演習 I	1			1		
	建築設計演習 II	1			1		
	建築設計演習 III	1				1	
	環境都市工学実験実習 I	2	2				
環境都市工学実験実習 II	2		2				
環境都市工学実験実習 III	2			2			
基礎卒業研究	9				2	9	
必修科目	応用解析 I	2				2	
	応用解析 II	2				2	
	応用物理 II	1				1	
	計測数学 II	1					1
	都市環境工学 I	1					1
	都市環境工学 II	2				2	
	都市環境衛生工学 I	2				2	
	都市環境衛生工学 II	2					2
	環境アセスメント論	1					1
	建築デザイン論	2				2	
	地盤工学 I	2				2	
	構造力学 I	2				2	
	鉄筋コンクリート工学 I	2				2	
	鋼構造工学 I	2				2	
耐震工学 I	1					1	
建設施工論	2					2	
環境都市工学応用実験 I	1				1		
環境都市工学応用実験 II	1					1	
修得(開設)単位小計	81	8	10	14	28	21	
選択科目	校外実習 A	1			1		
	校外実習 B	2			2		
	環境工学 III	1				1	
	特別講義 III	1			1		
	特別講義 IV	1			1		
	応用解析 III	1					1
学修単位	室内環境工学 I	2					2
	建設法規論	1			1		
	交通工学 I	1					1
	水建設工学 I	2					2
開設単位小計	15				6	9	
修得単位小計	6以上				6以上		
専門科目開設単位合計	96	8	10	14	34	30	
専門科目修得単位合計	87以上	8	10	14	28	21	必修科目 選択科目
一般科目修得単位合計	80以上	24	25	18	7	4	必修科目 選択科目
修得単位合計	167以上	32	35	32	35	25	必修科目 選択科目



別表第5  
環境都市工学科教育課程

平成27年度入学者

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	応用物理 I	2			2		
	応用物理 II	2	2				
	情報処理工学 I	1		2			
	情報処理工学 II	1					
	基礎測量身学 I	1	1				
	基礎測量身学 II	1		2			
	基礎水理学 I	1			1		
	基礎水理学 II	1		1			
	基礎生態工学 I	1		1			
	基礎生態工学 II	1					
	土質工学 I	2		1			
	土質工学 II	2			2		
	基礎構造力学 I	2			2		
	基礎構造力学 II	1				1	
	建築一般構造学 I	1			1		
	建築一般構造学 II	2			2		
	コンクリート構造学 I	1					
	コンクリート構造学 II	2			2		
	の匠づくり実習 I	1	1				
	の匠づくり実習 II	1	1				
	基礎設計演習 I	1		1			
	基礎設計演習 II	1		1			
	意匠設計 III	1			1		
	建築計画 I	1				1	
	建築計画 II	1				1	
	建築演習 I	1					
	建築演習 II	1				1	
	建築演習 III	1				1	
環境都市工学実験実習 I	2	2					
環境都市工学実験実習 II	2		2				
環境都市工学実験実習 III	2			2			
環境都市工学基礎研究	9				2	9	
学 修 単 位	応用解析 I	2				2	
	応用解析 II	2				2	
	応用物理 II A	1				1	
	計画法数学 II	1					1
	測量学 II	1					1
	都市環境工学 I	1					1
	都市環境工学 II	2				2	
	環境衛生工学 I	2				2	
	環境衛生工学 II	2					2
	都市アセスメント	1					2
	建築デザイン I	2				2	
	建築デザイン II	2				2	
	地盤工学 I	2				2	
	地盤工学 II	2				2	
構造力学 I	2				2		
構造力学 II	2				2		
鉄筋コンクリート工学 I	2				2		
鉄筋コンクリート工学 II	2				2		
耐震工学 I	1					1	
耐震工学 II	2					2	
建設施工論 I	1				1		
建設施工論 II	1					1	
修得(開設)単位小計	81	8	10	14	28	21	
選 択 科 目	校外実習 A	1				1	
	校外実習 B	2				2	
	環境工学	1					1
	応用解析 III	1					1
	室内環境工学	2					2
	建設法規	1				1	
交通工学	1					1	
水工学	2					2	
建設学備	2					2	
開設単位小計	13				4	9	
修得単位小計	6以上				6以上		
専門科目開設単位合計	94	8	10	14	32	30	
専門科目修得単位合計	87以上	8	10	14	28	21	必修科目 選択科目
					6以上		
一般科目修得単位合計	80以上	24	25	18	7	4	必修科目 選択科目
				2以上			
修得単位合計	167以上	32	35	32	35	25	必修科目 選択科目
				8以上			

## (グローバル地域創生工学専攻)

区分	必修・選択	授業科目	講義演習の別	単位数	学年配当				備考
					1年次		2年次		
					前期	後期	前期	後期	
一般科目	必修	応用英語Ⅰ	講義	2	2				
		情報数学 地域産業・経済・文化	講義	2	2				
	選択	応用英語Ⅱ	講義	2		2			
		応用英語Ⅲ	講義	2			2		
		日本文化論 一般社会経済史	講義	2				2	2
工学基礎	熟・統計力学 電磁気学 力学 物理数学 固体材料工学	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2	2 2 2	2		2		
一般科目開設単位小計				24	10	6	4	4	
一般科目修得単位小計				12以上	12以上				
専門科目	必修	機械工学概論	講義	2	2				
		電気情報工学概論	講義	2	2				
		物質工学概論	講義	2	2				
		建設工学概論	講義	2	2				
	選択	機械工学総論	講義	2		2			4単位以上を選択
		電気情報工学総論	講義	2		2			
		物質工学総論	講義	2		2			
		建設工学総論	講義	2		2			
	専門共通科目開設単位小計				12	6	6		
	専門共通科目修得単位小計				10以上	10以上			
演習実習科目	必修	創造工学演習基礎	演習	2	2				
		PBL工学演習基礎	演習	2		2		2	
創造工学演習		演習	2					2	
PBL工学演習		演習	2						
関連専門科目	選択	精密加工学	講義	2		2			
		メカトロニクス	講義	2			2		
		生産システム工学	講義	2			2		
		画像処理工学	講義	2		2			
		システム情報工学	講義	2		2			
		応用電磁気	講義	2			2		
		電気化学の基礎	講義	2			2		
		高分子物性論	講義	2			2		
		無機・分析化学基礎	講義	2		2			
		防災システム工学	講義	2			2		
コンクリート工学	講義	2		2					
環境緑化保全工学	講義	2		2					
特別研究	選択	地域課題解決型特別研究	演習	8	4	4			1科目を選択必修
		国際・企業連携型特別研究	演習	8	4	4			
		一般特別研究	演習	8	4	4			
特別研究	選択	地域課題解決型特別研究	演習	8			4	4	1科目を選択必修
		国際・企業連携型特別研究	演習	8			4	4	
		一般特別研究	演習	8			4	4	
コース専門科目	必修	高速流体力学特論	講義	2	2		(2)		1学年までは2
		伝熱工学特論	講義	2		2		(2)	
		振動工学特論	講義	2		2		(2)	
		情報理論特論	講義	2	2		(2)		
		エネルギー変換工学特論	講義	2	2		(2)		
		光電子工学特論	講義	2		2		(2)	
		反応工学特論	講義	2	2		(2)		
		微生物工学特論	講義	2	2		(2)		
		有機合成化学特論	講義	2	2		(2)		
		地盤工学特論	講義	2	2		(2)		
環境地域計画学特論	講義	2	2		(2)				
構造力学特論	講義	2		2		(2)			
演習実習科目等開設単位小計				104	30	34	42	22	
演習実習科目等修得単位小計				40以上	40以上				
専門科目開設単位小計				116	36	40	42	22	
専門科目修得単位小計				50以上	50以上				
自由選択科目	自由選択	関連基礎科目							4単位以下
		校外実習Ⅰ	実習	1	0.5	0.5			
		校外実習Ⅱ	実習	2	1	1			
		校外実習Ⅲ	実習	4	2	2			
単位互換科目	講義	2							
自由選択科目修得単位小計				9	3.5	3.5			
一般・専門・自由選択科目開設単位合計				149	49.5	49.5	46	26	
一般・専門・自由選択科目修得単位合計				62以上	62以上				

別表第6

(生産システム工学専攻教育課程)

平成23年度以降入学者

区 分	必修・ 選択	授 業 科 目	講義 演習 実 験 の 別	単 位 数	学 年 配 当				備 考
					1 年 次		2 年 次		
					前 期	後 期	前 期	後 期	
一 般 科 目	外国 語	必修	応用英語Ⅰ	講義	2				
			応用英語Ⅱ	講義	2		2		
		選択	応用英語Ⅲ	講義	2			2	
	一 般	必修	日本文化論	講義	2		2		
			応用数学	講義	2	2			
			環境科学	講義	2	2			
		選択	社会経済史	講義	2		2		
		事業経営論	講義	2			2		
一 般 科 目 開 設 単 位 小 計				16	6	6	4		
一 般 科 目 修 得 単 位 小 計				12以上	12以上				
専 門 科 目	専 門	必修	熱・統計力学	講義	2		2		
			システム情報工学	講義	2	2			
			応用力学	講義	2	2			
	共 通	選 択	エネルギー材料科学	講義	2		2		
			量子力学	講義	2	2			
			システム工学特論	講義	2			2	
			固体物性論	講義	2		2		
			生産システム工学	講義	2			2	
			図形・画像工学	講義	2			2	
			校外実習Ⅰ	実習	1		1		
校外実習Ⅱ	実習	2	2						
専 門 共 通 科 目 開 設 単 位 小 計				21	8	7	6		
専 門 共 通 科 目 修 得 単 位 小 計				12以上	12以上				
専 門 科 目	専 門	必修	特別研究	演習	16	4	4	4	4
			生産システム工学特別実験	実験	2	2			
			創造工学演習	演習	4		2		2
	門 専 攻	選 択	熱移動論	講義	2		2		
			エネルギー変換工学	講義	2	2			
			超精密加工学	講義	2		2		
			高速流体力学	講義	2	2			
			電子物性	講義	2		2		
			オプトエレクトロニクス	講義	2			2	
			電気磁気学特論	講義	2	2			
			情報理論	講義	2			2	
			電磁波工学	講義	2		2		
	機能性高分子材料	講義	2			2			
	振動工学	講義	2			2			
専 門 専 攻 科 目 開 設 単 位 小 計				44	12	14	8	10	
専 門 専 攻 科 目 修 得 単 位 小 計				38以上	38以上				
専 門 科 目 開 設 単 位 小 計				65	20	21	14	10	
専 門 科 目 修 得 単 位 小 計				50以上	50以上				
一 般 ・ 専 門 科 目 開 設 単 位 合 計				81	26	27	18	10	
一 般 ・ 専 門 科 目 修 得 単 位 合 計				62以上	62以上				

別表第6

(環境システム工学専攻教育課程)

平成28年度以降入学者

区分	必修・選択	授業科目	講義演習の別	単位数	学年配当				備考
					1年次		2年次		
					前期	後期	前期	後期	
一般科目	外国語	必修	応用英語Ⅰ	講義	2	2			
		必修	応用英語Ⅱ	講義	2		2		
	選択	応用英語Ⅲ	講義	2			2		
	一般	必修	日本文化論	講義	2		2		
			応用数学	講義	2	2			
			環境科学	講義	2		2		
	一般	選択	社会経済史	講義	2		2		
事業経営論			講義	2			2		
一般科目開設単位小計				16	4	8	4		
一般科目修得単位小計				12以上	12以上				
専門科目	専門	必修	熱・統計力学	講義	2		2		
			システム情報工学	講義	2	2			
			応用力学	講義	2	2			
	共通	選択	エネルギー材料科学	講義	2		2		
			量子力学	講義	2		2		
			システム工学特論	講義	2			2	
			固体物性論	講義	2	2			
			生産システム工学	講義	2			2	
			図形・画像工学	講義	2			2	
			校外実習Ⅰ	実習	1		1		
校外実習Ⅱ	実習	2	2						
専門共通科目開設単位小計				21	8	7	6		
専門共通科目修得単位小計				12以上	12以上				
専門科目	専門	必修	特別研究	演習	16	4	4	4	
			環境システム工学特別実験	実験	2	2			
			創造工学演習	演習	4		2	2	
	専門	選択	有機合成化学特論	講義	2		2		
			無機材料論	講義	2	2			
			反応工学特論	講義	2	2			
			微生物工学	講義	2			2	
			高分子物性論	講義	2			2	
			防災システム工学	講義	2	2			
			環境地域計画学	講義	2		2		
			環境地盤工学	講義	2		2		
			構造力学特論	講義	2			2	
			環境水文学	講義	2			2	
	コンクリート工学特論	講義	2	2					
情報技術	講義	2			2				
専門専攻科目開設単位小計				46	14	12	10	10	
専門専攻科目修得単位小計				38以上	38以上				
専門科目開設単位小計				67	22	19	16	10	
専門科目修得単位小計				50以上	50以上				
一般・専門科目開設単位合計				83	26	27	20	10	
一般・専門科目修得単位合計				62以上	62以上				

秋田工業高等専門学校学則の一部改正（案） 新旧対照表

改正後	現 行
<p>第1条 } (略)</p> <p>第41条 }</p> <p>(専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的)</p> <p>第41条の2 専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>本科等で修得した基礎概念及び専門技術に加え、より専門的な技術の深化及び周辺技術を融合させるとともに、高いコミュニケーション能力を身につけ、技術者としてグローバルな視野をもって様々なローカルな地で活躍できる人材の養成</u></p> <p>(2) <u>複数の領域をまとめる総合力、異分野との境界領域に見出されるデザイン思考、予測不可能なことへの適応能力を備え、技術者倫理と危機管理を理解し、修得した高度で実践的な知識と技術を背景に、既存技術の転換や革新的な技術を開発できる人材の養成</u></p> <p>(3) <u>修得した知識と技術を活用して課題を発掘しこれに取組み、個人だけでなく他者との協同によって最良の解決策を導出できる人材の育成</u></p> <p>(専攻及び入学定員)</p> <p>第42条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。</p> <p><u>グローバル地域創生工学専攻 16人</u></p> <p>第43条 } (略)</p> <p>第60条 }</p> <p>別表第1 } (略)</p> <p>別表第5 }</p> <p>別表第6</p>	<p>第1条 } (同左)</p> <p>第41条 }</p> <p>(各専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的)</p> <p>第41条の2 <u>各専攻の人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は次のとおりとする。</u></p> <p>(1) <u>生産システム工学専攻は、複合領域分野や高度情報化社会における先端技術の開発や技術移転にも対応できる機械・電気情報システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成</u></p> <p>(2) <u>環境システム工学専攻は、自己の専門領域を超え、環境への影響に配慮しつつ先端技術に柔軟に対応できるスキルを身につけた物質・環境システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p>(専攻及び入学定員)</p> <p>第42条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。</p> <p><u>生産システム工学専攻 8人</u></p> <p><u>環境システム工学専攻 8人</u></p> <p>第43条 } (同左)</p> <p>第60条 }</p> <p>別表第1 } (同左)</p> <p>別表第5 }</p> <p><u>(新設)</u></p>

(グローバル地域創生工学専攻)

区分	必修・選択	授業科目	講義 演習 実習 の別	単 位 数	学 年 配 当				備 考
					1 年 次		2 年 次		
					前 期	後 期	前 期	後 期	
一般科目	必修	応用英語 I	講義	2	2				
		情報数学 地域産業・経済・文化	講義 講義	2 2	2				
	選択	応用英語 II	講義	2		2			
		応用英語 III 日本文化論 一般社会経済史	講義 講義 講義	2 2 2			2	2	
工学基礎	選択	熱・統計力学 電磁気学 力学 物理数学 固体材料工学	講義 講義 講義 講義 講義	2 2 2 2 2	2 2	2		2	
一般科目開設単位小計				24	10	6	4	4	
一般科目修得単位小計				12以上	12以上				
専門共通科目	必修	機械工学概論	講義	2	2				
		電気情報工学概論	講義	2	2				
	選択	物質工学概論	講義	2					
		建設工学概論	講義	2					
選択	機械工学総論 電気情報工学総論 物質工学総論 建設工学総論	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		2 2 2 2			4単位以上を選択	
専門共通科目開設単位小計				12	6	6			
専門共通科目修得単位小計				10以上	10以上				
演習実習科目	必修	創造工学演習基礎	演習	2	2				
		P B L工学演習基礎	演習	2		2			
	選択	創造工学演習	演習	2			2		
		P B L工学演習	演習	2				2	
演習実習科目開設単位小計				2	2	2	2	2	
関連専門科目	選択	精密加工学	講義	2		2			
		メカトロニクス	講義	2			2		
	選択	生産システム工学	講義	2		2			
		画像処理工学	講義	2		2			
選択	システム情報工学	講義	2		2				
	応用電磁気	講義	2			2			
選択	電気化学の基礎	講義	2			2			
	高分子物性論	講義	2		2				
選択	無機・分析化学基礎	講義	2		2				
	防災システム工学	講義	2		2				
選択	コンクリート工学	講義	2		2				
	環境緑化保全工学	講義	2		2				
関連専門科目開設単位小計				22	2	2	2	2	
特別研究	選択	地域課題解決型特別研究	演習	8	4	4			1科目を選択必修
		国際・企業連携型特別研究	演習	8	4	4			
	選択	一般特別研究	演習	8	4	4			
		地域課題解決型特別研究	演習	8			4	4	1科目を選択必修
選択	国際・企業連携型特別研究	演習	8			4	4		
	一般特別研究	演習	8			4	4		
特別研究開設単位小計				8	4	4	4	4	
コース専門科目	必修	高速流体力学特論	講義	2	2		(2)		1学年までは2
		伝熱工学特論	講義	2		2		(2)	
	選択	振動工学特論	講義	2		2		(2)	
		情報理論特論	講義	2	2			(2)	
選択	エネルギー変換工学特論	講義	2		2		(2)		
	光電子工学特論	講義	2		2		(2)		
選択	反応工学特論	講義	2	2			(2)		
	微生物工学特論	講義	2	2			(2)		
選択	有機合成化学特論	講義	2	2			(2)		
	地盤工学特論	講義	2	2			(2)		
選択	環境地域計画学特論	講義	2	2			(2)		
	構造力学特論	講義	2	2			(2)		
コース専門科目開設単位小計				104	30	34	42	22	
コース専門科目修得単位小計				40以上	40以上				
専門科目開設単位小計				116	36	40	42	22	
専門科目修得単位小計				50以上	50以上				
自由選択科目	自由選択科目	校外実習 I	実習	1	0.5	0.5			4単位以下
		校外実習 II	実習	2	1	1			
		校外実習 III	実習	4	2	2			
		単位互換科目	講義	2					
自由選択科目修得単位小計				9	3.5	3.5			
一般・専門・自由選択科目開設単位合計				149	49.5	49.5	46	26	
一般・専門・自由選択科目修得単位合計				62以上	62以上				

別表第6 (生産システム工学専攻教育課程)  
} (略)  
別表第6 (環境システム工学専攻教育課程)

別表第6 (生産システム工学専攻教育課程)  
} (同左)  
別表第6 (環境システム工学専攻教育課程)

附 則

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この学則第42条の規定にかかわらず、第1条に規定する目的を達成するため、本校の専攻科に次の専攻を置く。
  - (1) 生産システム工学専攻 8人
  - (2) 環境システム工学専攻 8人
- 3 前項に掲げる学科の教育目標は、次のとおりとする。
  - (1) 生産システム工学専攻は、複合領域分野や高度情報化社会における先端技術の開発や技術移転にも対応できる機械・電気情報システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成
  - (2) 環境システム工学専攻は、自己の専門領域を超え、環境への影響に配慮しつつ先端技術に柔軟に対応できるスキルを身につけた物質・環境システム工学の「総合力・システム思考能力を有する創造性豊かな技術者」の養成
- 4 第2項に規定する専攻科の専攻は、令和4年3月31日に当該専攻に在学する者が当該専攻に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 5 第2項に規定する専攻に令和4年度以降在学する者の授業科目並びにその開設単位数及び履修単位数については、第42条及び別表第6の規定にかかわらず、なお従前の例による。

# 教授会規程

## 秋田工業高等専門学校運営会議規則

### (設置)

第1条 秋田工業高等専門学校運営組織規則第15条第2項の規定に基づき、秋田工業高等専門学校運営会議（以下「運営会議」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

### (組織)

第2条 運営会議は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長
- (2) 副校長（総務担当，教育担当（教務主事），研究担当（地域共同テクノセンター長））
- (3) 校長補佐（学生主事，寮務主事，専攻科長及び国際交流担当）
- (4) 各系長及び各一般教科長
- (5) 図書館長
- (6) 事務部長
- (7) 総務課長及び学生課長
- (8) その他，校長が必要と認めた者

### (運営)

第3条 校長は、運営会議を招集し、その議長となる。

- 2 運営会議は、学校運営に関することについて審議する。
- 3 運営会議は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要ある場合は臨時に開催することができる。
- 4 校長は、前条各号に定める委員以外の者を運営会議に出席させ、意見を求めることができる。
- 5 副校長（総務担当）は、議長に事故あるときはその職務を代行する。

### (任期)

第4条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

- 2 前項の委員に欠員を生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

### (庶務)

第5条 運営会議の庶務は、総務課において処理する。

### (雑則)

第6条 この規則に定めるもののほか、運営会議に関して必要な事項は、別に定める。

### 附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

### 附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

### 附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。